



神内小だより

笠岡市立神内小学校 学校だより
令和2年2月26日 No.11

【学校教育目標】

あたたかい心と確かな力を育てる

- 進んで学ぶ子
- 思いやりのある子
- 元気な子



今年度最後の参観日にお越しいただきありがとうございました！

2月20日（木）の参観日には、お忙しい中、大勢のご参加をいただきありがとうございました。今年度最後ということで、4年生の「2分の1成人式」をはじめ、作文やできるようになったことの発表をする学年がたくさんありました。少し緊張しながら発表する姿や友だちの発表を熱心に聞こうとする姿、それらを見守ってくださる保護者の皆様の姿で、教室があたたかい雰囲気になっていました。

その他、2年生は「おへそのひみつ」という命の誕生に関わる授業を、5年生は、社会的にも大きな課題となっているネットモラルに関わる授業を実施しました。どちらも、大切な内容を保護者の皆様にも聞いていただくことができ、有意義な時間となりました。

また、この日の午前中には、6年生の親子行事が行われました。和菓子職人の方に教えていただきながら、親子で和菓子作りに挑戦しました。卒業を間近に控え、楽しい思い出がまた一つ増えたのではないのでしょうか。

授業参観前には、持ち込み資源回収でも大変お世話になりました。皆様のご協力のおかげで、本年度のPTA事業も、無事に終わることができました。ありがとうございました。



【6年親子行事の様子】



タイムトリップ！～昔のくらしや遊びに挑戦！～

2月21日（金）、地域から12人のゲストティーチャーが神内小学校に来てくださいました。

そして、1年生は、昔の遊びに挑戦しました。遊び方を教えていただきながら、お手玉やあやとり、こまやけん玉などを熱心に練習したり、ゲストティーチャーの方の見事な技に拍手を送ったりしました。

3年生は、昔のくらしを体験するために、七輪でおもちを焼きました。苦労して火を起こす体験を通して、昔のくらしの大変さや昔の人の知恵のすばらしさを感じたようです。焼けたおちは、地域の方といっしょに美味しくいただきました。片付けが終わっても、地域の方との楽しい会話は続きました。

子どもたちは、これらの活動を通して地域の方に親しみをもち、お別れの時には握手やハイタッチをしながら「さようなら」をしました。ここで生まれたつながりを大切にしていきたいと思います。



お手玉を1つ投げたら、すぐ次を投げるんよ！



ありがとうございました。また来てください！



上手に空気を送ってやると、うまく火が着くよ！



ぼくらが、子どもの頃の学校はなあ・・・

お知らせ 「里海シンポジウム in 笠岡」-3月14日(土)-

3月14日（土）13時30分から、笠岡市保健センター内ギャラクシーホールで開催される「里海シンポジウム in 笠岡」に、本校の児童会代表児童3名が参加します。「ふるさとと海を守るために」と題して、5年生で学習したアマモや6年生で学習したカブトガニのこと、全校で取り組んでいる海岸クリーン作戦の取り組みなどについて発表する予定です。

この発表をきっかけとして、全校でもふるさと神島のよさを見直し、大切にしていこうとする気持ちを育てていきたいと思ひます。



【アマモ植え付けの様子】
2020年2月11日